

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（237）
2. 日時：令和5年6月16日（金）13：30～14：20
3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、
小舞管理官補佐、島田安全審査官、荒井安全審査専門職、
安澤技術参与
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括本部統括管理室 次長 他1名
大洗研究所 高速実験炉部 次長 他5名
5. 要旨
○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、原子力機構という。）から、
温度計ウエルの流力振動評価、第6条、第8条に係るまとめ資料の変更箇所の説明があった。
○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。
6. 配布資料
資料1：「常陽」安全対策における温度計ウエルの流力振動評価について
資料2：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第6条（外部からの衝撃による損傷の防止）
（その2：耐外部火災設計）
資料3：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第8条（火災による損傷の防止）

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はい。それでは本日 6 月 6 日のヒアリングを始めます。本日は資料を提示いただいております三つありますね。
0:00:11	前回ヒアリングでもんじゅの関係でどのような対策がされているのかという話の回答のスタートはまとめ資料でしょうか。そちらの説明の方は順番にお願いしよろしいですか。
0:00:26	はい。ではそれで、現職機構ナイトウです。それではジェイワイン 216-1 から説明させていただきます。
0:00:34	こちらはですね、常用安全対策における温度計レベルのユリティ振動評価についてということで、
0:00:41	2 日濃度、美馬城様のもんじゅ事故を受けた上の安全対策っていうのを幾つか行ってますと説明しましたけども、その中で運動テーブルの流域振動評価を行っておりますということでその概要について記載したのになってます。
0:00:56	それでこの大流地震動評価なんですけれども、
0:01:00	評価の概要を第 1 図に示すことで次の 2 ページにですね、
0:01:07	とりあえず示してますけどもこういったことを行っております。
0:01:11	もんじゅのナトリウム漏えい事故を受けまして、上の方からいきますとまず AM の常陽の温度ケーブルの設工認の内容の確認と、
0:01:22	二次系の応答 1 件の両方ともですけども、
0:01:26	それを見ますと当時の旧渥美の従って
0:01:31	いろいろ鉋物に対する揚力方向のロックイン可否の判定とか実施主体してるんですけども。
0:01:37	フローの右にあるというものの所等に対象宇津による抗力方向の振動が主たる原因ってことでそういうことを踏まえまして、
0:01:46	赤の点線国民とこですね、まず温度ケーブルの勧誘力振動評価ということで、片持ちばりの横震動モデルによる計算ということで、
0:01:56	揚力方向力方向の事例振動をよく報告方法が提示できるかっていうことをまず確認をしております。
0:02:06	その結果が無人の次元流速の V_r が 1 以下、1 未満という状態なんですけども、この表の中でも、二次系、二次主冷却系の配管ですね 12B 配管というのが、
0:02:20	フロー図でもこの囲みの中の右上の方にありますけども、これが 1 を超えて、それ以外は 1 未満で共振の恐れなし。
0:02:31	二次冷却系の配管につきましては詳細な振動特性の把握ってことで下のフローに言ってます、まず詳細なモデルを作り
0:02:42	による固有値解析。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:44	とあとはですね、
0:02:47	モデルを使った打診試験、実際に進藤佐瀬の試験を行っておりましてそれとこういう振動数を求めて、さらに詳細な判定の評価を行ってます。
0:03:01	これもですねちょっと抗力方向のちょっと保管下限方向。
0:03:08	ということで、さらに下ですね。
0:03:14	水色支援を行いまして、
0:03:18	そうですねそこで流速と振幅の関係を求めてその振幅から疲労の評価っていうのを行っているという流れになります。
0:03:28	非常に評価まで行った結果疲労原価でそういう疲労の損傷を考慮する必要はないということで、
0:03:36	DG冷却塔の中に配管についてのやつにつきましても隆起振動で
0:03:44	バージョン破損することがないってことを確認してます。1ページに戻りまして簡単にそのフローに従って言いましたのが
0:03:53	1ページの内容なんですけれども。
0:03:56	流域振動評価で行ってるのはここまでなんですけどその1ページの一番下の段落ですね。
0:04:02	二次冷却系の配管なんですけども、薬の改造工事の際にですね予防保全の観点で短尺化ってことで、
0:04:10	この、
0:04:14	企業戦争評価まで行ったのがこの、この二次主冷却系についての配管の温度計なんですけどこれがナトリウム中長さ150mmのものだったんですがこれを、
0:04:24	また通過しまして
0:04:28	利益、そうですね、協調心することがないようにし、交換しているところでございます。
0:04:34	詳細につきましては2ページですねフローで言うところの菅流域振動評価のところは、添付としてますが3ページ以降に、そしてその下の、
0:04:45	こういう工事解析詳細の個別解析等を詳細な振動特性の把握につきましては6ページ以降に添付2として書いておりまして、
0:04:55	最後ですね水流動試験等後はその結果をつい使ったの疲労評価につきましては9ページ5添付3ということで、非常にちょっと詳細なものは後ろに添付としてはつけております。
0:05:09	一応これにつきましては報告書の方にまとまっております1ページの下にですね参考文献ということで示しております。
0:05:17	まずこの資料の説明は以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:20	はい、ありがとうございました。段階的に見ておられて、まず簡易評価でスクリーニングをしまして、引っかかったところは詳細見ましたっていう。
0:05:33	いうところですね。
0:05:35	2 ページ目で言うところのこの添付 2 って書いてるところはこれ詳細な計算をしたってことですね、計算をして。
0:05:42	それでもさらにいい合格試験をやったと、ということですか。
0:05:50	はいそうですね。はい。スマホが詳細して行って 20cc弱んつきまして効力方向も六分抑制の領域の限界近傍とかそういうところから、もうちょっと詳細に水流動試験と、その結果を使つての疲労評価まで行っているということです。
0:06:12	はい。
0:06:37	ちょっと一つだけ。
0:06:46	ご説明ありがとうございます。齊藤さん説明いただいて、知久和気は嬉しいんですけど、二相といて、これ一評価はTNレポートの方も、
0:06:59	藤磯崎さんを書いたやつは、一通り全部読みました。それで、ちょっとご質問なんですけれど。
0:07:08	もう昨日もちょっと内々が来ちゃった話が出たんですが、このTM報告書がMARK-IIモデルをモデル当たり前の後にあつたので、
0:07:18	MARK-II条件温度条件とか流量条件とかその他本当は待つ条件でやったんちゃうという報告書だと認識してます。
0:07:27	そのあと祭になってまう黒になつてるわけなんですけれども、そのマーク。
0:07:33	今回新しい許可でも、これは
0:07:37	こっち側になつてるっていうか、どちらの方向に行くんだとか、そういうのって 1 異なつた最後のなお書きのところ書けないのかなつてちょっと思ったんで、その辺いかがでしょう。
0:07:48	そうですね長井検討会っていうのは引っかかった被水だけ入ってはいけないんですけど、今おっしゃつた、確かに、まずMARK-IIからのアップスリーの時に、流量つてのわずかに上がつて参りますので。
0:08:02	そういう意味では、最初の完了地震動評価からわずかに変わることにはなりません。とは言つても、MARK-IIかマックスに大幅に不。
0:08:13	入場と関わつてるわけじゃないので流速も、わずかに上がつてる程度なのでそういう意味では、2、まさにこの 2 ページに出てるフロー図ですと真ん中の、
0:08:23	0.1 未満の数字ですね、わずかに上がるとは言つてもその 1 を超えるようなことにならない、ならないのでスクリーニングチェック自体はそこで変わらないとは思いますが。ちょっとその部分を追記するかは考えます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:37	はい。よろしくお願ひします。それで今回の本庁等へってそもそもどういふことだったのかっていふと、その流体の振動等、それからウェブの振動はですね。
0:08:50	ロックイン施設なつたと、6円てしまったので、同期現象として、診療が回数がフラット増えてですね。
0:08:59	今回のこの2ページ目のところ、フロー図で、一番のポイントんなつてのはどうなのかっていふと、
0:09:06	今の御説明ルールありましたけども、真ん中の添付2発つていふのから、一番下側の転生困んでるつていふ、添付3ポツつてところがあるんですけど。
0:09:18	店舗にいれば詳細にやつたんだけどそれでちょっと心配なことがあるんで、添付3ポツになりましたと、添付3ポツのところの評価つて重要なのは何かつていふと、AとですねCAPEニイポスまでのところの重要なところつて何かつていふと、
0:09:34	最初の1発でやつた時の固有値評価つていふのがやっぱざっくりやるとですね。
0:09:40	ちょっと超えることが、
0:09:43	ポツのところ、これは詳細の固有値解析をしまして。正しい固有値解析つて言つても、小口解析のこの今今回二次モードなんですけれど、鳥飼関つて結局、
0:09:56	今回関係のロックイン現象なんで、固有値解析だけ純粹見てもですね、やっぱりちょっと心配なところあるから、
0:10:05	3ポツに行きましたつていふところがポイントなんだと思います。でも、現場3ポツのところ、一番重要なので、今後、
0:10:12	爾見で困つてある文字原料倉庫、
0:10:16	振幅の関係を求めたと。
0:10:18	要するにかえて耐震なんかでも同じですけど、ある振動が起きたときにどれくらい深刻ありますかっていふ関係なんですけれど。
0:10:27	PRをと見ると、ここは減衰係数をですね。
0:10:32	一般費をちゃんと検討してつていふのがありましたけれども、
0:10:36	そこんところで、今回そのマークⅡからⅢからⅣになつたときですね。
0:10:42	この辺が償還を、あんまり変わらないんだよつてこともちょっと頭をねちょっと置きながら、書いていただきたいなと、追記せしていただくと。
0:10:51	ちょっとそう思つてますけど大東さんいかがでしょうか私の説明でわかります。
0:10:57	何となくおつしやることはわかりましたはい。
0:11:00	そう。そうですねマークⅣに変わつて、そうですね平一言で言つと、日本側ではそう変わらないだろうつていふのはその通りで、そうですねごめんなさい。いやそこはもう、私もそれはわかつてるんですけど。
0:11:17	点と3ポツのところも、切り影響しない、ほぼしないつていふところがやっぱり規定なのかなと思つてますんで、青田社長固有値解析つて所詮ブロック意見書9を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:31	考えてるんで、目安にいないんだから、そこんところちょっと入ります。
0:11:39	続いて、ちょっと頭の中に先ほど言ったのは最初の1のスクリーニング時点ですねそこまではそんなに変わらないっていうか、結局マークになってもその認知症冷却系の中にB配管以外が
0:11:52	下のフローに進むと流れは結果は変わらないはずで、添付2項に進んだその下に済んだ二次冷却系配管なんですけど。
0:12:04	これはすでに交換してるので、
0:12:06	大丈夫だろうと思ったので、そのことを書くかなと、ちょっと先ほど思ったんですけども。
0:12:13	進んでる、下に進んでる文書冷却系の配管についてはもうすでに交換済みといたしますか、
0:12:27	そうですね要するに、
0:12:30	編成件数とか、ちょっとそういった、
0:12:34	さっき進藤問題の時はちょっといやらしいところに入ってくるんで、そこが連携をしましょうよっていうところを、
0:12:41	力点を置いて帰ってもらえばいいのかなと思いましたということです。
0:12:50	はいわかりました。はい。
0:12:53	私からは以上です。
0:12:56	そこはよろしいです。
0:12:59	安全ですけどちょっと一つ教えてください。
0:13:03	振動関係だと、流出流速が影響してくるんだと思うんだけど、これ100%流量だけではなくてですね、部分流量みたいなこともや計算でやってるんですか。
0:13:22	まずここに書いてある結果は100%流量のチェッカーにはなってます。
0:13:29	現在はやってない。
0:13:30	ですか。
0:13:34	それ、そこに当たったそうなんでちょっと解説すると、このPLLレポート見ると一次モードと二次モードってのがあって、今アンザワおっしゃるように例えば洗濯機なんかは、
0:13:48	小黑が移転する時に危険速度ってのはあつとるんだけどもできる早く通り過ぎると、そういったようなことがあります。ただこれTAレポートちゃんと見る等一次モードって低い方もですね、その途中状態あるやつは外側を、
0:14:02	階段外側の振動なんですねどうも関係ないんですよ今般撤去してこれぐらい突き刺さってるんですけど、その空気があって、これ中間床が1で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:14	下側に来てるのが、この窓口にいるのが2時って今今言ってるんですけど、そんな定格流量で来てるのはそこを評価してるんで、それより低いところで、洗濯機みたいに途中で危険速度をわざわざ、
0:14:27	そういうことはない。
0:14:29	そうす。ないっていうふうことです。
0:14:32	だからそういうことを気にしなくても僕流量を岸特別に気にする必要はないかなっていう。
0:14:38	何に気にしてるかっていうと
0:14:43	しっかり高見委員がやられたじゃない、或いは10%流量じゃなくて、途中、70%とか50%入場にいる期間が非常に長かったんで、
0:15:02	多分後でやられたんで、そういう意味では選択と一緒に洗濯機もうと途中の会見ところに厳しいのがあったりするん。
0:15:18	それはやらなくても大丈夫だっていうことを何、何か飛ばしていかないっていうのは、部分流量についてはね口座数200株って流量でやったっていう前提条件がね。うん。
0:15:31	言ってください。一次系二次系の流量一定制御なので、うん。計画流量が、地域だと燃料交換機が20%ぐらいまで落とすんですけど、その間で、
0:15:44	使うっていうことは一切ないんで。
0:15:48	そうなんですねパーカー20円しか使えない。もちろん、それから拘束する時は変わりますけれども、入出力によって流量を変えたりっていうのはあったね。
0:16:06	違うようん、分流出力でやってるから、そういう領域でもらうことができたっていう。
0:16:17	はい、わかりました。
0:16:23	でしょう。
0:16:32	あれですけども、詳しくは、この
0:16:39	レポート期限でちょっと見ればわかるのかなって気がするんですけど。
0:16:45	何かその施策をまとめていただいたので、
0:16:48	ここで大方は仮置しといて欲しいなというふうに思っていますね。
0:16:53	今、神田さんからもお話がありましたけれども、その100%流量以外のところをどういうふうに考えるのかっていうのわあ、この紙でもちゃんと表現して欲しい。さらに、私なんかはこれぱつと見たときにですね、
0:17:10	空間っていうのは、そもそもわかんないんですよ。そうですね。
0:17:18	そういうのも、
0:17:21	欲しいなっていうふうに思います。
0:17:24	はい。それでその一番たちに駒田からもありましたけど、このMARK-IIの時の流量、流速みたいところで評価してるわけですから。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:38	以外ですね、薬Ⅳとなっていくわけですけども、そういったものをどう考えるのかっていうのも、しっかりこの紙の中で、
0:17:48	表現していただければなというふうに思います。私からは以上です。
0:17:54	はい、ありがとうございます。はい、承知しました。
0:17:59	そうすると、結ローンは大丈夫だって言うてもらうことに加えもう少し強い説明を充実して欲しいってことなんですね。
0:18:15	すいません。僕もやっぱわかんないさっきお話食うんですけど、2 ページ目をちょっと拝見してお聞きするんですけど。
0:18:25	僕はちょっと、どういう判断でこうなるのかなってというのが、わからないのでお聞きするんです。
0:18:36	全体の流れはね最初言われたからそうかなと思ったんですけど、こういうやり方って何かこういう何かで決まってるものになる。
0:18:43	ですか。
0:18:44	一次作りに変わったんだけど、二次評価っていうか詳細評価やってそのあとモックアップ試験やるっていうのは、何かその比較かなんかで決まるとか、いうものですかそういうのは皆さん独自にこれ考えられた。
0:18:59	ですから、まず企画という意味ではこの、ロックインするかどうか、6 人。
0:19:06	1 人がこの回避できるかっていうのはこの明日目の企画の判定方法にはなってます。それがまさに添付 2-1。
0:19:17	下の方に書かれてるやつですね。
0:19:19	当然裏ロックインする、回避できるかどうかなので回避できなきゃ、当然そこはもうちょっと
0:19:30	指導評価とかやっていくっていう中で今、当選されますので、
0:19:36	しかし、
0:19:38	今その中で自体は別に
0:19:40	普通、通常ついたらおかしいですけど、規格に書いてあるというか、まずはそのロックピンするかどうか、するんであればそのしたときの影響といいますかを評価していった流れだと思います。
0:19:53	わかりました。いやね、結構内集めとかもそうなんですけど、詳細評価やって駄目だね、改造するってなることの方が多いんですけど、そこまでしないで、
0:20:06	実試験やってみて実試験をばっかやってみて大丈夫だからいいんだっていう、別にそれでもいいんですけど、一般的なのかなと思っていたんです。はい。
0:20:20	新屋儲かってやって大丈夫だっていうのはいいじゃないですかっていうと、それに反論はできませんけどね。なるほど。そうなんですよね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:31	もう少しこの、今 2 ページ目でね、ネックについて書いてあるところにポツですね。書いてある例は、
0:20:39	一次系はまあいいんでしょうけども等のねスクリーニングでもそんなに問題にはなっていないんだけど、これ二次系を見ると、片括弧ABCDって書いてあって、
0:20:51	これ見てもやっぱり何か、判定基準はない、全部満たしてるわけでもなさそうに見えるんですよ例えば、なんか見ると、PRは 1 以下、12 万って書いてあって一応超えてるわけですね、Bは回ってる。
0:21:05	椎名アンカー網。
0:21:08	CNバー1.2。
0:21:11	を超えるってなってる下限值って逆言って切り出した方がいいと。
0:21:17	幾つか結果見るとバラバラとあるんですけど、これは、
0:21:22	いや出すんですね割と判断するんですねどうなのでしょう。四つの、この判断基準はどういう関係にあるのでしょうか。それぞれ全部満たせばいいのはわかるんですけど。
0:21:33	基本的に思い出してもいいっていうのか、ちょっとこの辺はね、書いてあるんだけど駄目だったら、駄目ならばいいのかっていうのはこれ見ても必要かわからないんですけど、これ、みんながどう話したんでしょ、このabcd、少なくとも。
0:21:46	上の縁ですと揚力抗力方向のロックインの回避判定なのでこれが満たせばもう、この 6 位の会議できるっていったことになります。今回は当然、
0:21:57	満たしてなくてCの判定なんですけども、揚力方向のロックイン回避等も考慮方法が、このロックイン抑制なんですけどもそういう意味でこれが 1.2 近傍ということで、
0:22:10	ところの減衰定数によって満たす満たさないっていうのがあるんですけども、ファイリング近傍なんでそういう意味では、ここでの、この時の判断でそういう意味では
0:22:20	ロクインのおそりゃあありで、もう次の下のステップに進んでます。
0:22:26	ABCDそれぞれ書いてある判定項目っていうのはちょっとが横方向 6 委員会だったり、
0:22:34	Bが有力候補の分抑制選定だったり少しそこそれぞれの項目で見て、判断は違います。
0:22:43	はい、わかりました。ではね、さっき、少し詳しく書いて補強していただけるっていうのであれば添付 1 はわかりまして判断基準以降降しかないから、これ満たしてるかどうかってのはわかるんですけど。
0:22:56	岩下和気とそのabcdの話がね、どうなってるのかっていうのが少しのところがかんないから、解説してもらえます。だから詳細の方を見ても、ちょっと難しいので

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	実験をやりましたとかね。関係性、判断基準の関係性を少し解説をしてもらいたいです。
0:23:15	はい。
0:23:17	これもお願いします。わかりました。はい。そこは追記いたしますそれでエンピのAの判定というのは、上の添付1の判定と同じではありますってことですよ。両方は一緒そうです、BCであるから、ここではないです。
0:23:32	どう補強してるのかなとかね。三つとも大丈夫だったら、固めても0ってなるのかとこの辺の判断きつとあるんだと思うので、少しここは解説を欲しいなと思ってます。
0:23:45	言いました。はい。はい。わかりました。すみません。先ほど言いました。伊賀伴大城であればもうOKです。そうでございます。そういう意味で詳細に見ても判定まんぞく一せず、
0:23:56	シーンを見ても、下限だなんていうことで、下に住んでるってのは、そういう中でですねはいちょっとそこを補強するようにします。或いは、お願いします。はい。
0:24:08	相川でしょうか。
0:24:12	違う。すみません規制庁の駒井ですけれど、説明を追加っていう観点で先ほど申し上げたことと、同じことっていうことになるかもしれませんけど。
0:24:23	最後、3ポツのところの評価ってというのはさらに念のためってところなんですけれど、それMARK-IIの時の評価とIVの時の評価で、影響がないって言わないけれど、変わらないっていうか状態は変わらないってのは大事なことだろうと思うんですけれど。
0:24:41	これ、実際の現場施工的にも変わってない、ないんですよ実態はしてないんですよ。いじってるっていうのは現場の結局あって、Lの中に熱電対CSCそうですよね。
0:24:58	そういうしてあると思うんですけれど、その挿入の仕方、そういうのちょっとしたずれとかで、減衰定数がちょっとが変わってしまうと。
0:25:08	というようなのが期限と書いてあるんですけれど、そういった現場施工的な意味でも変わってないんですよっていうのはちょっと現場ですと1ページ目の最初の一番下書いてある通り、
0:25:21	草間葉になるときに、二次冷却系の方は、
0:25:27	短く書いてますんで、それではマークIVだとちょっとこの、添付3以降っていうのはちょっと全部変わってしまう。
0:25:35	添付2ですね変わってしまうことになりますね。
0:25:39	全部ですねはい。五番は違います。
0:25:43	当初もんじゅが起こって評価した流動試験したっていう時のものと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:50	ついてるものは違います。
0:25:52	だから、
0:25:53	去年の多分短いものに薬の時に変えちゃいましたんでもちろんその際には、こういう評価を、
0:25:59	してます。だからこれはだからもう、
0:26:05	そういう意味で言うと、その3×がないんじゃないかっていうことで、
0:26:11	もうか短くしてますので、そういった添付1とか一番最初の火災領域振動評価でこう言ってたその二次主冷却系の中に瓶配管のところはもう短くなっちゃってるので、
0:26:22	隅田マーク北條金であれば、もう最初のこの菅流域震度評価添付1のところでも全部1人前になるっていうか、あそこで全部オーケーになる流れです。
0:26:33	パターンじゃないそうそうなワーキング作業進んだなっていう。
0:26:43	合流
0:26:46	MARK-II学校っていうのはもう運転条件一緒なんですけど、若干、祭りから上がりますんで、バックスピーカー上がってるんですか。はい。100から140分後に上げたときに、
0:26:59	給料が少しはね、今後バックにするわけです。小西岩松リーダーの小針岡島線、恩田さんと麻生ふうん。
0:27:15	三行の中に意味が込められたらわかったんですけど、これぶっちゃけ言うと150から65に変えると、こういう周波数が大体倍ぐらいに上がるんで。
0:27:27	一次系のWeb武藤大学に多様な評価になるんで、だからいいですよってことなんでしょうけれど、その機運の報告書をちゃんと読むとわかるんですけど、最初の1ページ目もちゃんとわかるように65に、150から60
0:27:43	分に変えたなんて頭ん中にすぐ、いや、こういうやつにファイナルってわかる人って少ないと思うんです。ちょっと申請してもらおうと。はい。
0:27:52	そういう意味でこの下の三行のところをもう少し詳細に確認します。
0:27:59	はい。すいません。
0:28:02	なんか今頃残ってる柏倉でした。それで評価したでも書きちゃいましたんでっていう非常に歴史を書いてくださってるんですけど、でも現状からいったらそこは多分あんまりいらない。
0:28:18	ということなんですよね。いわゆる流動試験までやりましたすごいんですけどのはわかったんです。でも結論から言ったら今のものはそこまでなくて、解消までやって全然あるそうですね。それで雑音になります。話としては、
0:28:37	だから、要するに条件で全く同じ、資料はないんですね、今ね。
0:28:46	だから、米もいい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:48	説明資料で済みたいんで、であれば、150 ミリが 65 名に変えただけだと、わかつ分かれたわかるかもしれんけど、普通わかんないんで、ひとつ丁寧に書いて欲しい。
0:29:02	はい、わかりました。
0:29:06	そうですよ。報告書を引っ張らないと、説明はしにくい。
0:29:14	上に行きます。
0:29:33	はい、わかりました。谷中さんページねその評価式書いてあるけど、これぐらいだから、ただ単に数字合わせて大丈夫ですって言って、
0:29:43	じゃあ誰だろうっていう意味なんだけどね、65 名、多分お金取り方等グループとマージしないと思う。
0:29:58	誰かしら、多分使ってる数字はね、パートが引っ張っていいと思うんですよ。過去の数字をこういう使ってたけど。
0:30:05	これに当てはめたら、いや言ってる下もありますから大丈夫なんですよ。
0:30:11	結論じゃねえよね。そうだと思いますけど、多分これまでの説明の経緯を資料構成にしちゃうと思ったんで、いいかなと思います。
0:30:25	前回の総務省の飯尾進さん、何か扱わなくちゃいけないのかなというふうに皆さん整理して、
0:30:33	そうですね。こいつの議論もないです。でございます。
0:30:39	説明できれば、そっか。
0:30:47	はい、わかりました。じゃあ、
0:30:49	充実化していただく。
0:31:31	チーフ。
0:31:32	じゃあ、行きましょうか。よろしいですか。本件は、はい、ありがとうございます。残り二つございますので、資料の説明をお聞きますけど
0:31:46	外部からの衝撃と課題と二つありますけど順番通りでよろしいですか。
0:31:54	はい。
0:31:57	助教の前田です順番通りでお願いします。J216 の二番の方ですね、外部火災の資料になりますけれども修正したのは前回コメントいただいていたところの車両火災の、
0:32:11	ところでございまして、通しページで 124 ページをお願いいたします。
0:32:17	6 条のその 2 ですね別紙 17 の別添 4 の 1 ページ目からになります。ちょっと差分として、
0:32:28	マーカーつけてないんですけども、修正箇所の方はですねまずこの 1 ページ目でいきます。通しで 4 ページで提案の 1 でいきますと、1 ポツの第 2 パラグラフのところですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:40	車両火災による火炎輻射強度は、前回もご報告した内容と同じです 58 キロワットパー平方メートルということで表題 1.2 の表がですね次の、
0:32:55	通しで 125 ページの方で表示しております。従来
0:33:00	火炎輻射発散度という言葉を使っている、いたんですけれども、車両火災につきましてはこれイコールその下の火炎輻射強度ですね。
0:33:11	ケース 1dイコールになりますので火炎輻射強度といたしまして、58 キロワットパー平方メートルと。
0:33:19	いう形になりますで 1 ページ、前のページに戻っていただきまして、
0:33:24	森林火災における火炎輻射共同を下回るというのをまず一文追加をさせていただいております。前野葛西の特徴として、
0:33:35	いわゆる車両火災とあと、森林火災というのを、その燃えた場所での反応強度として比較すると一応こういう大小関係であると。
0:33:45	ということでございまして、は審査賞の文言を
0:33:53	のエビデンスとして記載を書いた方がいいかなと思ひましてまず 1 期をしました。
0:34:02	めくっていただきましてこの 126 ページでございますけれども、ここの
0:34:09	2 ポツのところですね、こちらの方は熱的影響評価結果ということでちょっと熱的という言葉だけタイトルのところに修正をさせていただきまして、
0:34:21	あと一番最後のパラグラフのところですね、車両火災のところで、
0:34:28	第 1 図と第 2 図ということで第 2 図をまず新規で追加をしております。
0:34:35	めくっていただいて 128 ページ、通しのところで、高低差を含めた、駐車場の位置関係を示しております、
0:34:47	こちらの方でももとは 25 台の一番、
0:34:55	図で見ると一番下側ですね、一番西側の A 社列ですけれども 25 台、駐車可能でありまして 25 台の車両火災を想定するんですけれども、
0:35:05	高低差で
0:35:08	輻射熱が遮られるということで運搬等々、高低差で遮られるということで当該の受
0:35:18	の 2 台分を考慮すればいいというところでこの図面を追加をさせていただいてるところでございます。
0:35:25	説明は以上になります。
0:35:28	ありがとうございます。
0:35:29	どうでしょう。
0:35:30	説明さしてもらったというところです。
0:35:35	写真を出してくれる。
0:35:47	申請書。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:54	終わりました。
0:36:00	多分マイクが遠いかもしれない。申請書に書いてあります。
0:36:09	なくなっちゃう。
0:36:15	でもそれでエビデンス出してくれたってのが今の 124 ページなんですよね。この 2 パラグラフ目ですね。うん。
0:36:24	そう。どういったらいいんだろうっていう。
0:36:30	うん。これ車両 1 台でいいんですかこの 58 キロワットパーメーター以上は。
0:36:36	はい。現職の前ですこれは車両 1 台ですね。森林火災の方もこれは企業パラメータを使っていや一つの火炎中みたいな。
0:36:47	想定で出したものが 515kW ですね。これがどういうふうに
0:36:53	も燃えてっていうところでは形態係数と、
0:36:57	いうもので、その燃え方等等受熱面との相対位置関係とかによって求まるケースをかけた最終的には、外壁評価外壁位置での、
0:37:10	輻射強度に直して、それで温度評価をすると、そういう手順というか、計算フローになってまして、大本の数字としては、車両火災はこれが基本で、
0:37:23	森林火災はこちらの 515 というのが基本というのになります。
0:37:34	聞いと違って、
0:37:37	車はカレントするガソリンとかに限られるからですかね。
0:37:42	外注で多分保守的な想定で設定してこれがあるすこそういう数字であって、
0:37:52	どうするんでしょうね。
0:37:54	確かにね、金属もあればその全部燃えるかっていうとそうじゃないだろうけども、こういう感じなんです。
0:38:06	結局のところ最後は壁の温度で評価をすべきだとは思いますが、
0:38:13	この基礎的なパラメータを使って真壁面で、そのクライテリアとしては今 200 度、
0:38:22	なり、包絡性でいけば車両火災が森林火災を上回らないということが本來說明をできればいいところだと考えています。
0:39:14	長内ですけど、千葉さんが 124 ページの表 18 機能が%関谷メーターがこれ黒石横尾と言ってたんで、この協議結論は、
0:39:25	これが 115 行聞くからやろうと。
0:39:29	よろしいのではなくて、結局結論は変わってなくて、壁面温度としては、森林火災の方が保守的ですよっていうのを最終的には言ってるんですよ。
0:39:42	申請書には皆さん森林火災の輻射強度埋まるっていうなことで考えてるんで、多分そのTBSとして、
0:39:51	いや言い訳だけとして、こういうふうに入れてきてるんだらうなとは思ってはいるんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:59	はい。
0:40:00	おっしゃる通りです。これあの、
0:40:05	すいません。
0:40:08	そこ。
0:40:09	1台分ということ、127ページの話、非常に、阪口の方からそうそう高低差の話って、図面でしか出てなくて説明文では入ってないと思うんですね。その打ち込んでらいつつ1台しか考慮していいと。
0:40:29	準備があるんだけど、
0:40:32	一番やっぱり0.3の上昇。
0:40:35	集約財源表面で最終的にその評価しなきゃいけないから、表面で1台だけお願いします。
0:40:42	68kPaメーターで、
0:40:48	要は12台評価とか、
0:40:51	森林火災を上回らない外壁の、
0:40:55	そういう、姫野会長賞はもういらないし、評価した森林火災温度未満になってありますよってということをおっしゃってる。
0:41:09	はい。はい。そう。そうですから。
0:41:21	どんどんいっちゃいますけど、128ページの、
0:41:25	なんか。何を示したのかよくわからないっすよね。
0:41:29	そうですね。図面だけ、前に高低差的にもう評価したら、評価してるものなんですよっていう話とかを入れて欲しいなど。ふうん。坂道関係とか入れたらどう。
0:41:46	っていうのは、してた記憶があるんですけど、そうだよな説明がとりあえず飛んじゃってて、大きかったですっていうかな思ってるんですね。これBP断面⑩BB断面見ると、
0:41:59	道路があって、1メートルぐらいの高さがありますよと。だからね、これ熱は、原子炉附属建物、
0:42:10	日本に行かないんです。中を言いたいのかなっていうふうにも思ったんですけども、実際そうなんでしょうけど、その上で、
0:42:20	じゃあなんで12台だけやるのっていうふうな疑問がわいちゃうんですよ。だったら、全面全部25台、いわゆるいいじゃんっていうふうな思ったりする強い。
0:42:31	それを言いたいのはその一つ前のずっとあるんですね。一つ前のですね。それで、12台。
0:42:38	冬休みは問題ないでしょう。うち3台の方は鍵になるから、そうそうそう。管理棟の方にね、基本的には熱が、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:49	行くんですよみたいなね、そういうことを言いたいのかなあと思ったんです。それも、何か書いてあるんだっけ。
0:42:57	126 ページの文章中にはもともと記載をしております、これの要は説明を図なりで、補足をして欲しいというのが前回のオーダーだったというふうに認識はしておりますが、25 体の河西麻生です。このうち北井淡路
0:43:17	三田は管理棟なんだよね管理長期道路の高さでと。
0:43:21	だから、
0:43:24	図 2 を見てください。牟田部長。
0:43:27	従来だけ考えましたよと。
0:43:32	なるほど。
0:43:36	じゃ、
0:43:37	古庄とセットで、
0:43:39	僕は何となくわかるかなって感じしますね。
0:43:45	後でもう一つ、ちょっと基本が疑問というか、
0:43:49	もうちょっと表現の仕方があるんじゃないかなと思ったらやっぱり 194 ページのところの、
0:43:55	58 キロ。
0:43:58	これはねえ、ミスリーディングするような気がしますねやっぱり。
0:44:02	1 台当たり。
0:44:04	木曾の 58 キロというふうに言った方がいいような気がしますねえ。
0:44:12	はい。承知しました。
0:44:19	調べてずっと。
0:44:21	見ていくと、25 台並んでるんだけど、12 だけ考えましたよと。
0:44:28	そうすると 43 度ぐらいでしたら、県にしか、今度は上がらないと。
0:44:33	最低限、
0:44:36	話は伝わっていくかなっていうふうに私は思いました。
0:44:42	後の、
0:44:43	嶋田君がどう思ってるかわからないけど、比留間の説明してることはわかる。
0:44:51	うん。
0:44:58	あと後うちの人あまり誤解しないように、読み取れるかどうかってところ。
0:45:21	そこでもいいのかなと思って、新規分ですよ。まず替えてその輻射強度 500 充実でしょ。
0:45:34	あれば道は見えてますある程度隙間でしょうけど入ってるのが燃えたとして、そんだけの許可線強度に穴開京都になって、それは程度合わないところで見たら等ってということじゃないですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:47	そんな、ある程度ね、まばらだからっていうのはわかるんだけど、だから1台でいいんだとかね、何かそういう、何か説明ナイトウ。
0:45:58	ガソリンで燃えるでしょって普通はもう分けて、うん。
0:46:02	そうですね。
0:46:06	機器もですね、これも別に
0:46:10	その基礎的なパラメーターでしかないのですのでですね何本っていう概念ではないんですか。はい。それがどれぐらいの幅でどれぐらい迫ってくるかっていうのは別の、
0:46:23	要はこの、このパラメーターにさらに形態係数とかの、それ重なっかけた上で、壁面、壁位置における輻射強度が求まるということなんでこれも、
0:46:36	本当に基礎的なパラメーターなんですよ。
0:46:41	1台当たりっていうと、
0:46:43	ミスリーディングするという件はおっしゃる通りだとは思いますが、どういう値かというの
0:46:55	記載は追及はしておきますので、
0:46:59	はい。
0:47:26	注目されます。
0:47:29	よろしいですか。特に後、
0:47:36	御説明を出してくださいってところなんですよ。はい。はい。明示的に言うと、58キロワットパーメーター以上の説明を出してもらえればよろしいかな。はい。1台というのを頭から後からちょっと入れておきますので。
0:47:54	はい。それで江藤。
0:47:58	改めて提出。
0:48:01	シルバーを変えて提出でよろしいですか。次回、技術評価ベースで理解させたら、
0:48:10	はいじゃあ、いや、いや直してもらいます。それで、ありがとうございますそしたら、確かで、
0:48:18	はい。
0:48:19	はい。
0:48:21	承知しました。いやそれはそのように、あともう1個、内部火災ですか。はい。
0:48:28	なるほど。
0:48:35	安村宗。
0:48:38	北條さん。
0:48:41	では、
0:48:42	現状聞こうか脇です。以前いただいた、はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:46	JY216 の 3 第 8 条のまとめ資料につきまして、前回、前回ですね、すみません以前、ご指摘いただきました事項を追加いたしましたのでそちらの説明をいたします。
0:49:01	まず、江藤資料の 179 ページをお願いいたします。
0:49:15	はい、こちらのしたの方に記載があります。2.1 ナトリウム漏えい検知器の概要についてですけれども、
0:49:24	当然か以前の資料まででしたら一次系のものしか記載しておりませんでした。そちらについて、二次系の弁に適用、
0:49:35	していますプラグ型のナトリウム漏えい検知器についてについて説明を追記いたしました。
0:49:41	AとBに、
0:49:42	Bの箇所が追加所です。
0:49:45	それ一の説明に伴いまして、従前の記載。
0:49:51	コアの通電式プラグ型とのみ記載していましたが一次系に適用するものに事件適用するものそれぞれを明記いたしました。
0:50:00	次に 181 ページに、
0:50:06	第 2.1. 4 図として、二次系の日に適用する通電式。
0:50:12	のナトリウム漏えい検出器の構造概要を追記いたしました。
0:50:17	こちら写真と図面を用いまして、どのような構造であるかを記載しております。
0:50:26	門田氏の鳥海建設サポートフェア、どのようなことで記載してと、変更点はあと二つございまして、220 ページをお願いいたします。220 ページ。
0:50:38	従前ここから文献の記載がありませんでしたので、参考文献として参照したものを追記いたしました。
0:50:47	また、最後に、
0:50:51	436 ページをお願いします。
0:50:54	436 ページですけれども
0:50:59	の(4)の米じる*3 のところで、20 分未満という期さいい。
0:51:09	すべきところを 20 分以下というふうに記載してましたのでこちらを修正いたしました。以上が、八条のまとめ資料についての変更点でございます。
0:51:20	以上、以上で説明を終わります。はい、ありがとうございます。ここよろしいですか、こんなもんですか。
0:51:26	志村さん。
0:51:31	そういう先だよ。
0:51:33	はい、じゃあ八条ありがとうございました。今日提示していただいた資料のご説明は以上ということで全体通して何かありますか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:41	はい。よろしければ本日のヒアリングはこれで終了いたします。これから何かありますかね。大丈夫ですか。
0:51:49	特にございません。はい、わかりました。ありがとうございます。では、ヒアリングを超える場合す。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。